地方創生推進交付金及び地方創生拠点整備交付金活用事業の実績について

1 交付金の概要

- (1) 地方創生推進交付金
- 対象地方版総合戦略の推進に向け、地方創生の深化に資する事業

*具体例

しごと創生(中小企業等の生産性向上、DMO)、人の流れ(移住促進、地方創生人材の確保等)、働き方改革(若者雇用対策、ワークライフバランスの実現等)、まちづくり(小さな拠点等)

- 国予算額
 - 1,000億円(令和元年度国当初予算)
- 本県の実施事業及び実績額(令和元年度)採択事業:15事業(うち2事業は市との連携事業)実績額:759,531千円
- (2) 地方創生拠点整備交付金
- 対象地方版総合戦略の推進に向け、地方創生に資する施設整備

*具体例

ローカルイノベーションに資する公設試験研究機関の施設整備・改修、観光地域づくりに効果的な観光施設の改修、地域全体のブランディングに資する収益施設の整備又は改修、小さな拠点づくりに資する廃校舎・公民館等の改修等

- 国予算額900億円(平成28年度国補正予算)
- 本県の実施事業及び実績額(平成28年度国補正のみ) 採択事業:4事業 実績額:465、993千円

2 実績の評価について

- 事業ごとに重要業績評価指標(KPI)を設定
- 年度ごとに、住民や産官学金労言の関係者の意見を聞き、PDCAサイクルにより各事業の効果検証を行うことが求められている

令和元年度 地方創生推進交付金事業

	① ② ③ 本事業における重要業績評価指標(KPI)							5	6	7	
No	交付金事業の名称 事業の概要		実績額 (千円)		事業開始前	指標値 (R2.3)	単位	実績値 (R2.3)	事業効果	今後の事業 展開方針	
		観光情報を首都圏等のメディアに売 り込む首都圏プロモーターの配置、	観光情報を首都圏等のメディアに売 り込む首都圏プロモーターの配置、		観光客数	30,500,000	32,500,000	人	36,013,120 (33,860,873)	地士创生	
1	明治150年を契機とし た観光目的地及び産 業創出事業	「サイクル県やまぐち」の推進、国際 定期便・チャーター便への支援、明 治150年記念「全国都市緑化やま	124,616	外国人延べ宿泊者数	86,580	171,982	人	104,360	地方創生 に相当程 度効果が あった	計画通りに 事業を継続 する	
		ぐちフェア」広報宣伝、明治150年記念フォーラムの開催等		観光消費額	139,548	147,909	百万円	157,688	87 272		
	き方改革の普及啓発、大学生を対 およべき 「樹土 ナルギ」 象としたインターンシップの推進、	象としたインターンシップの推進、 ソーシャルビジネスの創出支援、建 設産業人材確保に向けたセミナー の開催、農業・漁業における新規就			山口しごとセンター登録者 の就職決定者数	3,603	4,000	人	3,816		
2			152,434	Uターン就職学生数(山口しごとセンター登録者)	142	200	人	109	地方創生 に効果が あった	計画通りに 事業を継続 する	
				25歳から44歳までの女性 の就業率	68.2	72.0	% 令	未公表 和4年度公表予	定		
		やまぐち県産品売込商社の設立支援、取扱商品開拓・商品ブランド化支援、シンガポール等における県産水産物の販路開拓支援、地域商社関係情報などの首都圏メディアへの売込み 等		地域商社の売上額	0	150,000	千円	159,792	地方創生	事業が効果的であった	
3	社設立によるローカル ブランディング確立事		39,347	輸出による売込商品数	60	90	品	176	に非常に 効果的	ことから取 組の追加等	
	業			県ホームページのアクセス 件数	1,800,000	1,900,000	件	2,142,067	だった	更に発展させる	
	瀬戸内コンビナートの 強みに着目したコネク ターハブ・サプライヤー 創出支援事業 水素分野のコネクターハブ企業創 出に向けた共同開発グループの技 術開発支援、中小企業のスキル アップ計画の検討及び開発の支 援、個別技術相談会開催 等	ナートの かにコネク が開発支援、中小企業のスキル アップ計画の検討及び開発の支		水素分野におけるコネク ターハブ・サプライヤー企業 の売上額	0	359,000	千円	250,000	地方創生	=1>=	
4			42,973	水素分野における県内企業 の事業化件数	2	12	件	26	に相当程 度効果があった	計画通りに 事業を継続 する	
			水素分野への県内中小・中 堅企業参画数	16	27	社	27	ے ادری			

	1	2	3	③ ④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)					6	7							
No	交付金事業の名称	事業の概要	実績額 (千円)	指標	事業開始前	指標値 (R2.3)	単位	実績値 (R2.3)	事業効果	今後の事業 展開方針							
		+ 1. 0 * 0 + ± 4. 1. 1 1. 1. 1. 1.		経営革新計画目標達成企 業数	226	300	件	307	11t 구 소) 4								
5	IoT等を活用した中小 企業生産性向上事業	中小企業の生産性向上に向けたカンファレンスチームによる支援、IoT導入・活用人材育成支援、IoT新製品開発・販路開拓支援等	57,135	次世代ベンチャー企業創出 数	1	7	社	2	に相当程 度効果が	当初予定通 り事業を終 了する(し た)							
				IoTを活用し生産性が向上 した企業数	0	22	社	23		, ,							
6	プロフェッショナル人材 戦略拠点運営事業	マネージャー・サブマネージャーに よるプロフェッショナル人材ニーズの 掘り起し、マッチング支援、プロ フェッショナル人材の採用サポート、 フォローアップ 等	よるプロフェッショナル人材ニーズの	よるプロフェッショナル人材ニーズの	よるプロフェッショナル人材ニーズの	よるプロフェッショナル人材ニーズの	よるプロフェッショナル人材ニーズの	よるプロフェッショナル人材ニーズの	よるプロフェッショナル人材ニーズの	12.900	企業と人材のマッチング件 数	20	90	件	79	地方創生に効果が	計画通りに 事業を継続
			12,500	企業の人材ニーズ等に係る 相談件数	260	860	件	662	あった	する							
7	明治150年から未来へ グラムの開発、若手研究者による	地域の「精鋭人材」を輩出するため のセミナー等の開催、人材育成プロ	24,235	大学生等の県内就職割合 (山口しごとセンター登録 者)	53.1	56.1	%	49.2	地方創生 に相当程	事業が効果 的であった ことから取							
		末・明治期の若者・女性等の活躍に	24,200	高校の就職決定率	99.1	99.3	%	99.6	度効果が 6 あった	組の追加等 更に発展させる							
		- 加価値産業の育成等による雇用の 創出などに向けたプロジェクト・プロ デューサーの配置、推進協議会や				バイオ関連産業分野での事 業化件数	0	2	件	2							
8	地域の正条や人子の 加価値産業の育成等による雇用の 強みを活かしたバイオ 創出などに向けたプロジェクト・プロ		18,951	バイオ関連分野での研究開 発等に係るグループ等の組 成数	0	10	件	10	地方創生 に相当程 度効果が あった	計画通りに 事業を継続 する							
			「バイオ関連産業推進協議 会(仮称)」への参画企業・ 機関等の数	0	120	社·機関	100										

	1	2	3	本事業における重	5	6	7			
No	交付金事業の名称	事業の概要	実績額 (千円)		事業開始前	指標値 (R2.3)	単位	実績値 (R2.3)	事業効果	今後の事業 展開方針
				航空機・宇宙機器産業にお ける受注獲得金額	35,000	110,000	千円	8,700		
q	そらへ羽ばたけ!宇宙・航空機産業創出・	宇宙利用産業創出拠点によるソ リューション開発支援、開発費用の 補助、行政保有データのオープン データ化の推進、製品研究開発費	46 910	衛星データを活用したソ リューションの開発件数	0	2	件	3	地方創生 に相当程	計画通りに 事業を継続
	振興プロジェクト 月 排	テータ化の推進、製品研究開発質用の補助、国内外における販路開拓に向けた支援、山口県航空宇宙クラスターの体制強化等	,	山口県宇宙航空クラスター の展示会等における新規商 談件数	10	25	件	21	度効果があった	する
				衛星データ解析技術研究会 会員数	45	51	社∙団体	56		
	オール山口による新た 進体 な市場開拓・物流シス テム構築プロジェクト推 進事業 外展開	首都圏等への売り込みに向けた推 進体制及び物流システムの構築、 県産品(農林水産加工品)の開発及 び首都圏等への展開、県産品の海 外展開、県産品の加工・製造技術 の首都圏等への展開 等	71,857	地域商社の売上額	3,440	73,440	千円	159,792		
10				県、市町、民間等で構成す る新たな推進組織による商 品開発数	0	19	件	19	地方創生 に非常に	計画通りに 事業を継続
				中小企業の海外展開成約 件数	0	4	件	17	効果的 だった	する
				農林水産物の輸出による売 込商品数	90	105	먠	176)	
		ープンイノスターフェン推進体制の登開、高度技		本取組により事業化された 案件の関連売上額	0	0	千円	0		
11	瀬戸内高度産業人材を活用したオープンイノ		56,290	本取組による県内企業の事 業化件数	0	5	件	7	地方創生 に相当程	計画通りに 事業を継続
	ベーション推進事業			56,290	本取組による研究開発に係 るグループ等の組成数	0	10	件	10	度効果があった
			高度技術者・研究者OBバン クにおける企業とOB人材の マッチング数	0	20	件	2	!		

	1	2	3	④ 本事業における重要業績評価指		5	6	7		
No	交付金事業の名称	事業の概要	実績額 (千円)	指標	事業開始前	指標値 (<mark>R2</mark> .3)	単位	実績値 (R2.3)	事業効果	今後の事業 展開方針
				移住者数(転入者アンケートで把握)	1,745	3,745	人	3,100		
12	人口減少社会を生き抜く中山間地域の実現事	移住コンシェルジュの県内配置等による移住の促進、地域運営組織を 核とした地域活動への支援、都市		起業件数(地域経営会社設立数)	0	2	件	0	地方創生に相当程	計画通りに 事業を継続
	業	部のIT企業のサテライトオフィス誘致と進出に向けた支援、中山間地域への移住創業に向けた支援等	,	起業件数(サテライトオフィス誘致数)	0	2	件	2	度効果が あった	する
				雇用者数	0	4	人	2	!	
	担い手の減少・高齢化に立ち向かう農林水産業技術イノベーション実現プロジェクト	ICTを活用した農産物の省力化、高品質化生産技術の開発、ゲノム解析技術や受精卵移植などの先端技術利用による肉用牛の肉質向上とICT活用飼養技術の研究、航空レーザ計測技術による森林資源の高精度把握と生産への活用実証、ICTや衛星データを活用し効率的な漁業操業を支援するシステムの構築と商品価値を高める漁法や品質保持技術の開発 等		交付金事業で開発した技術 の導入による収益向上額	0	0	億円	0		
13			39,740	農林漁業新規就業者数	0	160	人	215	八一相当程	計画通りに 事業を継続
				農業中核経営体の園芸品 目の作付増加面積	0	6	ha	1	度効果があった	する
				交付金事業で開発した技術 を導入する経営体数	0	0	経営体	0)	
		東京圏からの移住者(就業者・創業者)への移住支援金の支給、就業マッチングサイトの構築・企業の求人広告の作成支援、起業支援事業の実施等		本移住支援事業に基づく移住就業者数	0	100	人	1		
14	東京圏からやまぐち へ!移住就業・創業促		16,285	本移住支援事業に基づく移住起業者数	0	5	人	2	地方創生に相当程	計画通りに 事業を継続
	進事業 人広告の作成支援、起業支援事業			本移住支援事業に基づく起業者数	0	11	人	12	度効果があった	する
			マッチングサイトに新たに掲載された求人数	0	500	件	198	3		

	1	2	3		5	6	7			
		事業の概要	実績額(千円)	本事業における重	要業績評価	指標(KPI)				A 46
No	交付金事業の名称			指標	事業開始前	指標值 (<mark>R2</mark> .3)	単位	実績値 (R2.3)	事業効果	今後の事業 展開方針
15	「わくわく就業コーディネーター」等による支援対象者の掘り起こし、 女性・シニア新規就業 促進事業 マッチング支援、女性・シニアが働き やすい職場環境改善支援、「新山口 駅北地区拠点施設」を拠点とした包 括的な支援 等	14.006	本事業により新規就業が実 現した者の数(新規就業者 数)	0	150	人		に非吊に	計画通りに 事業を継続	
		駅北地区拠点施設」を拠点とした包	14,300	本事業により職場環境改善 支援に関する取組を実施し た企業等の数	0	0	事業所		効果的 だった	する

【⑥事業効果の判断基準】

地方創生に非常に効果的だった すべてのKPIが目標値達成など、大いに成果が得られたとみなせる場合

地方創生に相当程度効果があった一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合

地方創生に効果があった KPIの達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合

地方創生に効果がなかった KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難い場合

平成28年度補正 地方創生拠点整備交付金事業

【主担当部局】

		【王担当部局】	(2)	3		5 6		(7)											
		U		3	本事業における重要	9	0	会後/	の事業展開										
1	lo	施設整備計画の名称	施設目的・実施予定の事業等	実績額 (千円)		事業開始前	指標値 (R2.3)	単位	実績値 (R2.3)	事業効果	今後の方針	左記の理由							
		明治150年シンボル ロード整備事業	サイクルスポーツのシンボルロードとして、新山口駅と主要観光地等間の沿線サービス施設等の整備を行う。また、交通	123,648	シンボルルート上のサイク ル関連施設・設備利用者数	18,100	24,250	\forall	29,066	地万創生に非常に									
	<u>'</u>	【観光スポーツ文化部】	対象の登場を行う。また、交通学習館の自転車安全教育の充実及びサイクリスト向け環境整備を行う。	123,040	人口10万人当たりの自転車 人身事故件数	43.2	38.6	件	29.5	効果的 だった									
	ا	政府機関移転に伴う山 ロ県型共同研究開発・ 教育プラットフォーム整	に同研究開発・ 機として、原内関係機関との共同研究第を促進するため、ビッグデータの送受信に必要な通信ネットワークの増速化など、	機として、県内関係機関との共同研究等を促進するため、ビッ	機として、県内関係機関との共同研究等を促進するため、ビッ	機として、県内関係機関との共同研究等を促進するため、ビッ	機として、県内関係機関との共同研究等を促進するため、ビッ	機として、県内関係機関との共同研究等を促進するため、ビッ	機として、県内関係機関との共同研究等を促進するため、ビッ	機として、県内関係機関との共 司研究等を促進するため、ビッ	259,357	共同研究の事業化件数	0	16	件	3	地方創生 に効果が		
	178	備事業 【総合企画部】		·	共同研究の実施件数	0	30	件	28	あった									
		長門市の深川川(別名音信川)周辺の周遊環境向上に向けて、上流部分の「雁木広場」「飛び石」を整備し、既存橋梁と併せて周遊ルートを形成することにより、温泉地の魅力向上を図る。※親水空間はH30整備完了	上に向 木広場」 存橋梁 20,000	長門湯本温泉の宿泊客数	200,000	203,000	\forall		地方創生に非常に										
			23,333						効果的だった										
		移住就農促進拠点整備事業 移住就農希望者向けに農業大学校が実施する短期研修の拡充に必要な、受講生を収容できる研修施設の増築及び寄宿舎の機能強化を行う。	大学校が実施する短期研修の 拡充に必要な、受講生を収容 52,989 できる研修施設の増築及び寄	農林漁業新規就業者数(年 間)	179	235	\forall	215	地方創生 に相当程										
	١.			,	UJIターン就職決定者数(5 年間の累計)	45	230	人	313	度効果があった									